

いずみざき

議会だより No.56
令和5年5月1日発行



新6年生：給食写真

輝く未来を子ども達へ



離任式



離任式



いずみちゃん

目次

- 表紙 …… 泉崎第一小学校
- 2～5ページ …… 3月議会定例会報告
- 6～13ページ …… 8名の議員が村政を問う！
- 14ページ …… 議会インフォメーション・編集後記

泉崎村HPアドレス：<https://www.vill.izumizaki.fukushima.jp/>

36億426万円

昨年度対比
6.6%の増

項目		令和5年度	令和4年度	比較増減率(%)	説明	
歳入	自主的財源	村税	11億3,132万円	10億7,983万円	4.8	村民税など村に納められるもの
		分担金/他	9,138万円	9,100万円	4.2	分担金、使用料、寄付金、財産収入
		繰越金	1億円	1億円	0.0	前年度からの繰越金
		繰入金	2億6,568万円	2億2,065万円	20.4	特別会計や基金から繰り入れる
	依存財源	譲与税・交付金	2億4,382万円	2億3,537万円	3.4	市町村の均等を図るため交付される
		地方交付税	11億円	9億8,500万円	11.7	市町村の均等を図るため交付される
		国・県支出金	5億9,076万円	6億901万円	△0.3	国、県が使用目的を特定して交付される
		村債	8,130万円	6,000万円	35.5	事業を行う為に借りるもの
合計		36億426万円	33億8,086万円	6.6		
歳出	義務的経費	人件費	8億5,804万円	8億3,460万円	2.8	職員、議員報酬等に支払うもの
		扶助費	3億309万円	3億965万円	△2.1	医療費・児童手当等
		公債費	4億1,206万円	4億2,376万円	△2.8	村の借金を返済するためのもの
	その他の	投資的経費	2億68万円	1億6,324万円	22.9	災害復旧、建設事業等に使う
		物件費	7億3,787万円	6億5,976万円	11.8	賃金、業務委託料、消耗品、備品購入
		補助費等	7億8,807万円	6億961万円	29.3	補助金、負担金等
		維持補修費	3,766万円	2,184万円	72.4	維持・補修するためのもの
		繰出し金	2億1,525万円	2億8,817万円	△25.3	特別会計に繰り出すもの
		その他	5,154万円	7,023万円	△26.6	投資及び出資金、予備費、積立金等
		合計	36億426万円	33億8,086万円	6.6	

議案第17号 令和5年度泉崎村一般会計予算 一質疑応答(抜粋) ー

① 泉崎6次産業館管理委託料1,000万円について。増額の真意、積算根拠は？

答弁：700万の指定管理委託料、最低賃金の引き上げ分、イベント関係費(3回分)、新商品の開発費、インボイス制度によるレジシステムの入替え費等により増額。

② 出産・子育て応援事業費409万円支給方法と人農地プラン仕事の中身と人員について

答弁：出産・子育て応援事業 妊娠時5万円 出産時5万円(令和4年度は出産された方が10万円)

人農地プラン新規事業であり、泉崎村を15区画に分けて調査し、各地域の農家の方と5年後10年後の担い手について話し合い耕作放棄地を無くすのが狙い。農業委員、推進委員と地元へ外向き調査を行い人選については新年度に募集をかけていく予定。

③ 地方創生人口減少対策事業振興計画審議会費が計上されているが現在この進捗状況と論議内容は？

答弁：審議会についてはこれから人選を進める。その前段として村づくり委員会で議論途中で、まもなくまとめの段階となり素案を作りあげ審議会へかける。

令和5年度泉崎村特別会計・企業会計

※資本的収入額が資本的支出額に対し不足する分は当年度分損益勘定留保資金で補てんする

会計区分	当初予算額	前年度比	企業会計	水道	農業集落	工業	住宅
国民健康保険	7億5,024万円	1.4%	収益的収入	2億2,891万円	2億9,402万円	1億4,897万円	1億1,810万円
後期高齢者医療	7,190万円	2.7%	収益的支出	1億9,398万円	2億8,016万円	7,010万円	7,365万円
介護保険	6億7,290万円	14.3%	資本的収入	5千円	5千円	0円	0円
			資本的支出	2,387万円	9,212万円	2万円	419万円

3月定例会

令和5年度予算

会期：3月2日(木)～3月14日(火)

(欠：欠席 /：議長は採決に加わりません)

議案番号	議 案 件 名	議席	1	2	3	4	5	6	7	8	9	議長
		可・否	鈴木 盛利	小針 辰男	白石 正雄	廣瀬 英一	鈴木 義男	飛知和良子	木野内 悟	野崎 隆	岡部 英夫	鈴木 清美
報告第1号	専決処分の承認を求めることについて（令和4年度泉崎村一般会計補正予算（第6号））	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/
議案第1号	泉崎村一般職の任期付職員の採用等に関する条例	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/
議案第2号	泉崎村個人情報保護に関する法律施行条例	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/
議案第3号	泉崎村情報公開・個人情報保護審査会条例	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/
議案第4号	泉崎村情報公開条例の一部を改正する条例	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/
議案第5号	泉崎村議会議員及び泉崎村長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部を改正する条例	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/
議案第6号	議会議員の議員報酬、期末手当及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/
議案第7号	村長等の諸給与及び費用弁償額並びにその支給方法に関する条例の一部を改正する条例	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/
議案第8号	職員等の旅費に関する条例の一部を改正する条例	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/
議案第9号	泉崎村国民健康保険条例の一部を改正する条例	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/
議案第10号	泉崎村定住促進戸建住宅の設置及び管理並びに譲渡に関する条例の一部を改正する条例	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/
議案第11号	泉崎村汚水処理施設条例の一部を改正する条例	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/
議案第12号	泉崎村定住促進条例の一部を改正する条例	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/
議案第13号	令和4年度泉崎村一般会計補正予算（第7号）	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/
議案第14号	令和4年度泉崎村後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/
議案第15号	令和4年度泉崎村介護保険特別会計補正予算（第3号）	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/
議案第16号	令和4年度泉崎村農業集落排水処理事業特別会計補正予算（第4号）	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/
議案第17号	令和5年度泉崎村一般会計予算	原案可決	○	○	×	○	○	×	○	○	○	/
議案第18号	令和5年度泉崎村国民健康保険特別会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/
議案第19号	令和5年度泉崎村後期高齢者医療特別会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/
議案第20号	令和5年度泉崎村介護保険特別会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/
議案第21号	令和5年度泉崎村水道事業会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/
議案第22号	令和5年度泉崎村農業集落排水処理事業会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/
議案第23号	令和5年度泉崎村工業用地造成事業会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/
議案第24号	令和5年度泉崎村住宅用地造成事業会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/
発議第1号	福島県最低賃金の引き上げと早期発効を求める意見書の提出について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/
発議第2号	泉崎村議会個人情報保護条例の制定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/

(3)議会だより

3月定例会議案の中身は？（抜粋）

【報告第1号】専決処分承認を求めることについて（令和4年度泉崎村一般会計補正予算（第6号））

支出科目を変更し村道新田・矢吹線について、工事に着手することが可能となり予算の調整を行う必要があったことから専決処分を行ったので議会に報告し承認を求めらる

【議案第1号】

泉崎村一般職の任期付職員の採用等に関する条例

専門的な知識経験を有する人材確保の観点から、一般職の任期付職員を採用し、住民ニーズに対応したきめ細かな行政サービスの推進を図るため条例を制定

【質】 どのような職種を想定しているか？

【答】 ある程度の年数契約が必要となつてくることを想定 保健師、幼稚園教諭

【議案第2号】泉崎村個人情報保護に関する法律施行条例

デジタル社会の形成を図るための関係法律の整備に関する法律が改正され令和5年4月1日より全国的に統一された基準となることから法で規定された村の機関を定めるとともに開示請求の手続き及び旧条例の廃止に伴う罰則等の経過措置を規定するため

【議案第5号】

泉崎村議会議員及び泉崎村長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部を改正する条例

公職選挙法施行令等の一部改正により、公営単価が改定されたことから、これらに対応するため限度額等の所要の改正を行う

【議案第6号、7号、8号】

○議会議員の議員報酬、期末手当及び費用弁償額に関する条例の一部を改正する条例

○村長等の諸給与及び費用弁償額並びにその支給方法に関する条例の一部を改正する条例

○職員等の旅費に関する条例の一部を改正する条例

近隣市町村の動向を踏まえ日当の見直しを行うため所要の改正を行う

【議案第10号】

泉崎村定住促進戸建住宅の設置及び管理並びに譲渡に関する条例の一部を改正する条例

8号棟の完成に伴い必要事項を規定する為、所要の改正を行う

○翌年度への繰越明許費（10事業）

交通対策公用車購入事業、診療所吸引装置購入事業、診療所機械浴槽購入事業、新型コロナウイルスワクチン接種対策事業、農地中間管理機構関連農地整備事業測量登記委託料、バリアフリー基本構想策定業務、泉崎駅周辺整備計画策定業務、防災行政無線設備修繕事業、第一小学校火災受信機更新事業、幼稚園火災受信機更新事業

議案第13号 一般会計補正予算（第7号）		
◇主な補正予算（抜粋）		
歳入	金額	内容
普通交付税	2,456万1千円	物価高騰に伴い追加補正
財政調整基金繰入金	△4,580万6千円	予定していた基金繰入無し
子どものための教育保育給付費	△2,074万7千円	額確定に伴い減額補正
公有建物災害共済金	579万9千円	修繕に係る保険金
歳出		
診療所費積立金	1,000万円	積立 現在：1億6千万円
診療所備品購入費	645万円	故障により新たに購入
農地集積・集約化対策事業費補助金	△350万円	補助対象団体がいなかったため
農業集落排水処理事業特別会計繰出金	579万9千円	保険金が3月で入らない場合を想定し一般会計から歳出
さつき公園設備長寿命化整備事業	△388万円	額確定に伴い減額



録画映像はこちらからスマートフォンでも視聴可能！

※アクセス件数

- ・議会会議録
延べ件数 7,356件（月平均 48.1件）
- ・議会映像中継
延べ件数 7,330件（月平均 47.6件）



議会会議録、議会の映像を確認できます！～村HP「村議会」から確認ください～

令和5年度重点事業(抜粋)

地域・環境

◇村道新田・矢吹線舗装補修工事

**9,153
万円**

◇消火栓ボックス内ホース更新事業
消火栓ボックス内のホースの経年劣化により更新を行う

**399
万円**

◇消火栓標識修繕事業
村内全域の消火栓標識が劣化しているため修繕を行う(165ヶ所)

**290
万円**

◇一戸建賃貸住宅建設工事



若者世帯の定住を図る為9棟目の戸建住宅を村内村有地に建設

**1,500
万円**

教育・子育て

◇出産祝品贈呈事業

子どもの出生を祝福し、健全で健やかな成長を期待するため、出産祝品を贈呈する。
令和5年度該当予定者数 29名

**410
万円**

◇家庭保育交付金事業

家庭保育を行っている世帯を支援する(第2子以降3歳月まで)

5千円/月: 55名対象

**330
万円**

◇新入学小中学生祝品贈呈事業

- ・ランドセル50名分
- ・ヘルメット、鞆61名分

**300
万円**

◇基礎学力向上推進事業

土曜学習、放課後学習会、検定試験等

**1,265
万円**

健康・福祉

◇出産・子育て応援事業

妊婦や0歳~2歳の低年齢期の子育て家庭に寄り添い出産育児関連の費用助成や子育て支援サービスの利用負担の軽減を図る経済的支援

- ・出産応援支援金5万円×40名分
- ・子育て応援交付金5万円×40名

**409
万円**

◇診療所建替事業基金積立

泉崎南東北診療所及び泉崎南東北リハビリテーションケアセンター建替えに係る基金積立金



**2,000
万円**

◇敬老祝金支給事業

75歳以上の高齢者の長寿を祝い健康を祈念するため祝金の支給(1,122名分)

**561
万円**

◇家族介護慰労金支給事業

要介護4及び5の在宅高齢者を介護している家族に慰労金を支給

**180
万円**

子ども議会について

鈴木 1月25日に行われた子ども議会今回からは、中学生も参加されました。各議員の大変落ち着いて立派な提案・質問したこと、本当に感心をしたところであります。

私なりに思う事ではありますが、子ども議会は、当初の予定通り完結かと思いません。次の段階として、「投票行為」と考えます。改正公職選挙法が平成27年に公布され、平成28年6月施行され、18歳から投票が出来る事となりましたが残念ながら、18・19歳の投票率は思ったほど伸びない。と言う事でこの年代の方々に関心を持って頂く為に、投票立会いが出来ないか、その

場合の制約があるのかと考へ、県の選挙管理委員会に出向き、話を伺ってきまして。

「此の事は、各自治体の選挙管理委員会に判断をお任せしております。」とのお話でした。

選挙投票立会いの考えをお伺い致します。

村長 過日行われました子ども議会、議員の皆様にも大変お世話になりました。ご質問の件でありますけれども、期日前投票立会いにつきましては、公職選挙法の規定により各選挙ごとに選挙権を有する者の中から本人の承諾を得て選任する事とされております。

現在本村における期日前投票立会人の状況は、18歳以上の高校生を選任する事は可能でありますけれども、これまでは職員及び会計年度任用職員の中から選任し、公募は行っていない状況にあります。

管内の市町村の中には、政治への参加を促す為に、若年層を含め期日前投票立会人の公募をしている自治体もあるのですが、今後公募を検討したいと思えます。ただ、公募により関心を

引くことは期待できませんが実際、立会いとなりますと、高校生はアルバイトとして学校の許可が必要、大学生は遠方から戻ってくる、そういう面での困難、また、立会人は事前の告示行為が伴う、救急のキャンセルが効かないなどの事情がありハードルの高い一面があるのも事実です。

休肝日の周知について

鈴木 以前「9の付く日」は、休肝日とし、肝臓を休める為、飲酒を休めましょうと防災無線で周知されていたと思うが、現在この放送はされておられません。どの様な経過で、何時頃に放送が辞められたのか伺います。

今は、幼稚園児、小学生、中学生が村民の皆様健康に関する放送がされております。

この子ども達に、一言、提言するようなことが出来ないか伺います。

保健福祉課長 休肝日でございますが、昭和59年10月に、毎月9日と29日を休肝

日として、当時の議会で議決され、広報に掲載、広報車での呼びかけ、諸会合等での主催者側からの休肝に関する呼びかけ、チラシを全戸配布し、休肝日の意義について理解を深める運動をしておりました。

防災無線がどういった経緯で、いつの時期に取りやめになったかは、申し訳ありませんが確認できませんでした。

現在行われている子どもたちの健康に関する放送、これは大変好評を得ているようですので、休肝日周知も含めてぜひ検討してまいりたいと思っております。

風とロック出演の感想について

鈴木 去る1月21日(土)、中央公民館で行われた、「風とロックキャラバン福島in泉崎村」、当日ラジオ福島で生放送されました、このMCの方は、郡山出身の箭内(やない)道彦さんと箭内(やんない)憲勝村長との苗字談議、やんない姓。は泉崎だけで他はやんない姓が多いこと、面白く感じています。

過日の子ども議会でも子どもたちの思いの一つとして、人が集まるような事(イベント)が出来ないかと提案がありました。

これを機会として、箭内道彦さんのご協力をお願いして、例えば、秋に3日間、しらすかの森で開催されている、『風とロック芋煮会』のようなことを企画する考えがあるか伺います。

子どもたちの思いを叶えるためにも、村長の任期中に実現できるようにご検討をお願い致します。

村長 このトークショーと音楽ライブ、県内外から約120人の来場があったほか、私とカントリーヴィレッジ高田支配人、こころや遊佐店長、村民こだまさんが登壇し、道彦さんと村の魅力や展望など語り合いました。

今回のイベントを通じ、影響を見ても、マスメディアの影響力の大きさを痛感しました。

今後、コロナの状況を鑑みながら、ぜひそうした企画も、様々な機会を通じて模索してみたいと思っております。



鈴木盛利 議員

民生委員定数確保 について

小針 民生委員は、地域福祉や住民の身近な見守り役で子育て家庭を支援します。少子高齢化で見守りが必要となり、高齢者が増えているほか、近所付き合いも希薄化による孤立、孤独など複雑化する課題に向き合っています。民生委員が各地で欠員が増えていますが、泉崎村の現状を伺います。

村長 泉崎村の民生委員の現状でありますけれども、本村における民生児童委員及び主任児童委員の定数につきましては、民生児童委員が16名、主任児童委員が2名の計18名であります。



小針辰男 議員

現在の委員につきましては、令和4年12月1日から令和7年11月30日までの3年間の任期となっております。民生児童委員の定数16名のうち3名の欠員が生じております。

小針 住民から候補者を選び児童委員を兼ね、任期3年ごとに12月1日に改選されます。制度や活動内容を伺います。

村長 制度や活動内容についてでありますけれども、民生委員は悩みを抱える方にとって地域における身近な相談相手となります。担当地区において地域住民と同じ立場で話を聞き、必要に応じて福祉サービスや育児支援サービスへのつなぎ役として役割を担っております。民生委員の職務につきましては、民生委員法第14条において次のように規定されており、住民の生活状態を必要に応じ適切に把握しておくこと・住民に関する相談に応じ、助言その他の援助を行うこと・福祉サービスを適切に利用

するために必要な情報の提供その他援助を行うこと・社会福祉事業者と密接に連携し、その事業に協力すること・福祉事務所その他の関係行政機関の業務に協力すること・その他住民の福祉の増進を図るための活動を行うこと。などです。

小針 世帯数を基準にしてますが、業務負担の増加なども指摘されています。なぜ欠員が増えていているのか伺います。

村長 地域のつながりの希薄化、少子高齢化の影響による老老世帯や独り暮らしの高齢者の増加、ひきこもりや児童虐待など、こういった課題等が深刻化している中で民生児童委員の活動が複雑化し業務量が増大しているといった背景があると認識しております。その一方で、個人情報保護やプライバシー保護に対する意欲の高まりなど、社会状況の変化等により民生児童委員の活動が難しい場面があることや、給与の支給がなくな

無報酬でボランティアとしての活動であることも一つの要因であると考えられます。さらに、現役世代におきましては定年年齢の延長が進み、民生児童委員としての適性年齢を過ぎてしまいうことなども欠員の増えている要因であると思われま

小針 欠員が増えていている一因として、候補者選定に問題があると思われませんが、候補者選定について伺います。

保健福祉課長 候補者選定方法についてということなんですけれども、こちらにつきましては、各地区ごとで決めるといったケースがあったりとか、あと前任者の方からの推薦、あるいは村から直接依頼といった形です。という方法でやっておりますので、実際その選任の方法というのは特別これに

限られたものではなくて、地区ごとによって色々やり方がありまして、一概にその決まった形で選任方法というものは特別設けていない状況です。

村長 選出の方法、様々な方法を講じて選出をしようとしているわけでありまして。基本的には今まで受けていた方にまずはお願いをして、その方が受けられないというのであれば、どなたか代わりにの方見つけていただけませんかと。いうふうなお願いをしたり、直接その方から動いていただかなくとも村が当たったりします。

小針 定数確保について対策を伺います。

村長 対策は正直言いますと、考えておりません。この地区で欠員生じているということ、これは皆様にもお知らせ申し上げますので、人選の面でご協力いただけたらありがたいと思

中核工業団地内の道路整備について

野崎 1点目。中核工業団地内の道路というのは村道になるとは思うんですが、現在、センターライン、側線、ほぼ消えている状態です。私は毎日のようにこの道路を通っているのですが、これは確認済みなのですが、まずそれに対しての村としての対応を伺う。

2点目。もうそろそろ冬期はもう終わりになってしまっていますが、雪に対しての除雪、または凍結によるスリップ事故防止のための対策というものを、村としてどういうふうに考えているのか伺う。



野崎 隆 議員

村長 中核工業団地内の道路につきましては、村道に認定をして管理を行っていらっしゃる所でありまして。ご指摘のとおり、団地内道路の区画線やセンターラインが経年劣化しほぼ消えている状況で、通行区分の確認も困難な状況となっております。これは確認しております。こうした状況を鑑みまして、令和3年度から年次計画により、区画線の再整備を実施しているところであります。

野崎 私がお伺いしたのは、国道4号線側から実施しておりますが、本年度につきましては、東洋電業株式会社入り口からイオオナイターナショナル株式会社付近までの区間整備予定をしているところでありまして。今後、継続して計画的に再整備を実施していくということとを予定しております。

冬期における雪や路面凍結に対する対応についてでありますけれども、基本的に冬タイヤの装着、チェーンの携行、こういったものを各企業のほうに対して周知を図っていると聞いております。

冬期間に坂道や凍結が予想される箇所、注意を促す看板の設置、それから道路脇への融雪剤の設置を行っているとともに、また、危険度を考慮しながら、散布機による融雪剤の散布を職員で行うなどの対策も講じているところであります。

野崎 私が今回この質問をした理由の一つとしては、本村だけの問題でもなくて、4号線からラーメンショップがあり、そちらの上り坂が交通渋滞をしております。4号線まで交通麻痺が続いてしまおうという現状も今あるんです。その中で、長いと本場に小田川の、今、ラーメン屋さんありますが、その辺まで渋滞になってしまっ



て、パトカーが出勤する原因につながっている。



村内の空き家について

野崎 八雲神社はもちろんです。八雲神社はもろろんなんです。村内には多数の空き家があると思えます。今現在は、59市町村中49市町村が設立している空き家バンクに対し、村としてはどういった考えでいるのか見解を伺う。

村長 空き家に対する対策等についてはあります。八雲ニュータウンにつきましては、ご存じのとおり昨年の2月に八雲自治組合と

村との間で、空き家対策等に関する情報提供連絡網が設置されております。しかしながら、村全体に対する対策は現時点において実施していない状況であります。村内各地区において、空き家に対する意見も聞かえてきておりますので、計画を策定し対策を講じてまいりたいと思っております。

野崎 この空き家バンク、福島県内で59市町村、49市町村の設立が各行政で行われている。これだけの数がバンク設立をしているという事は、何らかの結果というものが出ているメリットがあるということだと思っております。本村としてもよその市町村に出遅れないような形で、専門家などの意見を参考にしながら、ぜひ進めていただきたい。

泉崎村の空き家、空き店舗の現状及び今後の対策について

鈴木 空き家は、景観、環境、防犯面など問題で、災害時の倒壊などの危険性もあり、地区住民も大変困っているのが現状です。現状での空き家、空き店舗について伺う。

産業経済課長 令和4年4月20日に産業経済課で調査を行ったところ、空き家として14件が確認され、県南建設事務所へ報告をしております。その後、14件のうち1件、今年の2月に取壊しを行いました。



鈴木義男議員

鈴木 空き家は、これからますます増えてくると思います。泉崎村でも早急に空き家バンクを設置し対策を取るべきではないか伺う。

産業経済課長 空き家対策に係る計画を策定し、その上で空き家バンクの設置を検討してまいります。

鈴木 空家バンク設置に当たり担当課、農業委員会、その他関連各課での横断的な対応、また、提案ですが、ふるさと納税活用での空き家管理、シルバー人材センター活用での空き家管理。これらについて伺う。

産業経済課長 空き家バンクの設置の際には、充実した制度を基に検討してまいります。

鈴木 空き家バンク設置に当たり、相談窓口の設置、補助金支援制度の充実、不動産会社との連携協定などの検討を願う。

危険交差点及び道路の点検修繕、通学路の安全対策について

鈴木 今年1月、郡山市で家族一家4人が交差点で大変痛ましい交通事故がありました。本村での危険交差点の点検対応について伺う。

住民生活課長 交通対策協議会、交通安全協会、交通安全母の会において、車道や歩道へ張り出している支障木の剪定、道路損傷の修繕、穴やひび割れ、白線、停止線や看板の設置などの意見要望がありますので、関係機関と調整や協議を行いながら対応をします。

建設水道課長 交通対策協議会、通学路安全推進会議、各地区の要望などにより区画線や既に設置してある一時停止線の引き直しなど改善を図っています。また、白河警察署交通課へ交差点の点検を行い、村内40か所について要望を行いました。これは、郡山市での事故を受け、白河警察署管内で停止線を設置する方針が打ち

出されまして、今後、白河警察署及び関係団体等と相談しながら、アドバイス等いただき対応してまいります。

鈴木 村広報にて「道路の穴ぼこを見つけたら一報を下さい」の案内があります。が、実態はどうでしょうか。どの程度の通報があり、どの程度修繕しているのか伺う。

建設水道課長 通報があった箇所、それから自分たちで見つけた箇所につきましては、補修材により対応しております。

鈴木 村のほうでも定期的なパトロール、点検修繕をする必要があるのではないかと。また、パトロール、点検で、幼稚園、ふれあい号の運転手から修繕箇所の報告を上げてもらっての点検、修繕が必要ではないか伺う。

建設水道課長 定期的な道路パトロールを行い、道路修繕に努めております。また、郵便局の配達員のほうから危険箇所の情報をいただき点検を行っておりますが、幼稚園バス及びふれあ

い号の運転手にも、広く情報がなされるよう周知してまいりたいと思います。

鈴木 踏瀬区自治会から継続要望が上がっています。村道高屋原・踏瀬線の通学路の拡幅工事及び歩道の設置について伺う。

村長 この道路拡幅及び歩道整備は、以前から踏瀬区自治会より要望いただいております。内容を検討してまいりました。しかし、拡幅エリア内に防火水槽が有る為、地区及び消防団等との協議が必要で、今後、それらの調整を図りながら、事業実施時期を含め検討してまいります。また、羽鳥用水に架かるエリアについては、踏瀬長峰地区の圃場整備計画との調整も必要かと存じますので、併せて協議しながら検討してまいります。



防衛費増大の影響

白石 政府は昨年12月16日、安保関連3文書を改定し、戦後日本の防衛政策の大転換を行った。超射程のミサイルを持つことになれば日本が戦場になる可能性がある。また、国防予算の増大は地方財政に重大な影響を与える。ウクライナ戦争の影響を含めどのように考えるか。

村長 敵基地攻撃能力を反撃能力と言い換えても専守防衛から逸脱することを危惧する。これほどの転換を一部の有識者のみで決めたり、国会閉会後に3文書を改定するといった手法は、国民の理解を得るのは難しい。抑止力として攻撃力を



白石正雄 議員

持つことは周りに刺激を与えることになる。防衛力整備財源は当面は国債発行でまかない、将来は増税されるのではないかと言われており、国予算の配分や枠組みが示されていない。しかし、税外収入として国立病院機構や地域医療機能推進機構の積立金返納を求めたとの報道もあり、影響を危惧している。ロシアがウクライナに侵攻を開始して一年が経つ。双方の死者数は2万7千人とされているが実際はその十数倍になるのではないかと。ウクライナでは人口の約3割に当たる千三百万人が避難生活を送っていることされており、戦争により平和が奪われているのは紛れもない事実、戦争を引き起こすことは絶対あってはならない。

給食センター建設

白石 泉崎中学校西南の敷地内に給食センターを建設してはどうか。各学校に厨房と食堂のある学校づくりの可能性は残すべきでないか。

教育課長 共同調理場方式となるセンター方式で検討している。現在のセンターは昭和50年の建設以来4校の給食を48年間提供してきた。共同調理方式は建設費用が安く抑えられ、施設備品、維持管理費、人件費、給食の材料費なども低く抑えられる。

村長 学校給食には、単独校調理方式、親子方式、共同調理方式、デリバリー方式などがある。それぞれメリット・デメリットがある。施設整備の補助や起債の活用、整備後の維持経費などを考えていく。

泉崎駅周辺開発

白石 駅周辺開発のポイントは①駅東の各種施設集積構想を持つこと。②西口東口に南北に抜ける道路構想が必要。③先行投資で地権者に対する公平性を確保する。ではないか。

村長 非常に貴重な提案として、事業を進めていく中で参考にさせていただく。

保育料の無料化

白石 中島村も長野県下條村も保育料は無料であり、岸田政権も「次元の異なる子育て支援」を打ち出しているところから、泉崎村の保育料も無料にすべきではないか。

教育課長 保育所における保育料は、第2子以降無料となっており。ゼロ歳から2歳時までの3学年を受け入れ、定員60名で運営している。第1子から無料にした場合、利用者だけが受けられる制度となるため慎重に検討しなければならぬ。令和3年度の利用者負担額はのべ291人で70万9,050円となり、1ヶ月約24人で58万8千円となります。

補聴器購入助成

白石 西郷村で令和5年度から加齢になって補聴器が必要な村民に、購入のための補助を出すことになった。全国でも広がりを見せている。新潟県では県内にある

30市町村のうち26の市町村で実施している。しかもそのうち、21の市町村が18歳以上を対象として実施している。検討すべきでないか。

保健福祉課長 西郷村での実施は伺っていた。制度の内容について情報収集を行いながら、計画していきたい。

家庭ゴミ戸別収集

白石 以前にも一般質問で取り上げた、家庭ゴミを搬出困難な家庭の支援制度や体制を作るべきではないか。

村長 近年、高齢者世帯などの増加に伴い、家庭ゴミが増加している。高齢者団体の要望されており、現在、担当課において管内町村における当該事業の情報収集、事業内容の確認、実施要項などの整備等を進めている。今後事業の具体化に向けて関係機関の調整を図っている段階。ぜひ実現させたい。

泉崎村資料館と村内遺跡等について

廣瀬 泉崎資料館の維持管理、図書館の内容も含めてお願いします。建物と展示内容はどのように行われているか、人的配慮はなされているか伺います。

教育課長 資料館の維持管理については、清掃作業を専門業者へ委託してあります。展示物の管理については職員が対応し、図書館については図書館担当の司書のほうで管理しております。人的配置は、生涯学習担当として課長補佐1名、会計年度任用職員1名を配置し、課長補佐が資料館業務を担当してあります。



廣瀬 英一 議員

図書館については、会計年度任用職員3名配置し、そのうち2名が司書です。

廣瀬 館内の展示物は当初と変わらない内容で、博物館の性質上人的配置は間に合っているようです。

図書館については当初支援員が5、6名いたが、現在は2名足らずで、再募集をかける必要があると感じました。

現場にてエアコンの不調が挙げられていまして、いざれ改修の時期が来ることを申し上げまして、この件については了解しました。

廣瀬 次に村内遺跡について、原山古墳、横穴古墳、新田東山古墳の維持管理について伺う。

教育課長 村内遺跡の維持管理については、横穴古墳は専門業者へ定期メンテナンスを委託し、年3回実施。周辺の草刈り作業は、いちょうの会の皆様によるボランティア活動として協力をいただいております。

原山古墳及び新田東山古墳については、周辺の草刈り作業を職員と村文化財保護審議委員の方々に協力をお願いしながら実施していただきます。

廣瀬 原山古墳ですが、数年前に調査費の予算を組んだ記憶があるが、実施されなかったようなので、今後、環境整備も含めて再調査する考えがあるかどうか伺います。

教育課長 平成30年7月から平成31年3月に村による原山古墳群整備事業を行い、事業の経過として県指定遺跡を目指すべきとの助言があり、予算化はされたが、乗り越える問題が山積みしている状況で一時休止しています。現在もその状況であります。

廣瀬 もろもろの問題を抱えて中止になったとのことですが、時間をかけて解決していく、そのような考えがあるかどうか伺います。

村長 内容について詳細に把握していませんので、よく確認したうえで判断させていただきます。

廣瀬 原山古墳から出土した埴輪について伺います。

力士像の本物は資料館にあります。そのほかはパネルのみの展示です。パネルの部分の埴輪は県立博物館に展示されていますが、本物を村のほうへ貸出できないかどうか、またはレプリカ等の作成で展示場を整備できないかについて伺います。

教育課長 県立博物館に展示されている埴輪は、人物埴輪7体と円筒埴輪11体で古代コーナーの中心に展示され、実物の貸し出しについては基本行わないとのこと。それに代わるものとしては県立博物館で展示されている埴輪の展示パネルを設置する、映像などで紹介したり、可能であれば原寸大のレプリカなどを作成して展示するなど検討できると考えております。

泉崎村の観光資源について

廣瀬 泉崎村の観光資源について、観光資源となり得る建物、遺跡、スポーツ施設、四季の景観、食文化、イベント等を再度掘り起し、村のPR活動に生かしてはと思うが考えを伺います。

教育課長 建物は、資料館、鳥峠稻荷神社。遺跡は横穴古墳。スポーツ施設は運動公園。四季の景観は、春は桜ウオーク、秋は産業収穫感謝祭、鳥峠の春にかたくり祭、冬に初日の出を見る会。以上名所や四季を感じる写真を活用して、村の観光用パンフレットに採用していきます。

産業経済課長 食文化は地元で収穫できる素材をどのようにして食べるかです。イベントは収穫感謝祭、わっはっはっ！交流会、愛郷の輝き交流事業等を再開し、村のPRの一環として発信していきます。



岡部 英夫 議員

泉崎村の環境問題について

岡部 泉崎村の養豚農家の異臭に対するモニタリングの1年間の調査の結果について伺います。

産業経済課長 2月、3月が集計及び提出がされておりませんので10か月の調査結果は下の表の通りです。

平均は1人あたりの月間平均回数

A社年間モニタリング調査（モニター者6名）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	合計	平均
強	8	6	10	7	10	5	12	5	1	0	64	1.1
中	20	18	33	26	23	28	25	19	8	1	201	3.4
微妙	11	14	19	31	26	22	11	1	2	4	141	2.4
合計	39	38	62	64	59	55	48	25	11	5	406	6.8

B社年間モニタリング調査（モニター者6名）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	合計	平均
強	82	74	101	108	140	84	47	86	65	110	897	15.0
中	38	35	29	75	29	20	20	27	4	0	277	4.6
微妙	24	26	29	32	22	37	68	54	109	0	401	6.7
合計	144	135	159	215	191	141	135	167	178	110	1575	26.3

C社年間モニタリング調査（モニター者4名）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	合計	平均
強	0	1	0	0	0	1	0	1	0	0	3	0.1
中	0	4	3	2	1	2	1	1	1	0	15	0.4
微妙	4	4	8	4	5	8	2	0	2	2	39	1.0
合計	4	9	11	6	6	11	3	2	3	2	57	1.4

D社年間モニタリング調査（モニター者4名）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	合計	平均
強			1	10	6	7	4	3	5	4	40	1.3
中			11	8	13	8	6	6	0	1	53	1.7
微妙			8	7	1	0	0	1	0	0	17	0.5
合計			20	25	20	15	10	10	0	0	110	3.4

岡部 モニタリングの結果

産業経済課長 毎月、すべてのコメントを集計して記録として残してあります。8月10日には、それをもってA社、B社のモニタリング者に会いまして、コメントについて直接協議いたしました。外に布団や洗濯物を干せない、24時間365日臭い、夏の朝と夜に臭くて眠れない、今年は例年より臭いが軽減した、などいろいろコメントの内容を持ち、今度は11月21日と22日にA社、B社の事業所に出向きコメントを伝え、対策、現状、課題などについてヒアリングを行いました。結果生菌剤のほかににおいを吸収するシートを設置や、エアミスト、などを使い臭いを飛ばさないようにしているとの事でした。

産業経済課長 臭気の度合いを強、中、微妙の三段階に分けて、月間の一人当たりの平均を出しました。岡部 この表を出してもらったことで、A社、B社、C社、D社の現状がわかりました。モニタリング者の協力、努力のおかげと思えます。このモニタリング者に対してはどのような対策をとったかお尋ねします。

産業経済課長 議員おっしゃる通り事業所のほうで芳香剤を使ったとき役場に知らせてもらい、モニタリング者にこの日はどうでしたかということはできるとおもいます。今度は事業所とも交流を深め進めていきたいと思えます。

岡部 前の答弁で村長は生菌剤を制限なしに出すといっていますが、生菌剤は弊害もあると思います。これと臭いが和らげば画期的なことだと思います。ぜひ真剣に取り組んでほしいと思います。

をみると、A社とB社ではかなりの違いがあることがわかります。モニタリングのコメントの中に芳香剤の臭いの事があったと思えますが前回の質問の時と同じく個人情報保護法に絡むというなら回答は結構です。和らげる大した企業努力をしていない事業者があると思えます。芳香剤の臭いが強すぎれば弱めるとか、役場担当者が中に入り調整していただければ、この異臭がもっと和らぐかもしれない、そうならば大変すばらしいことと思えます。ぜひそれをやってみようか。

* 次期定例会の予定 *

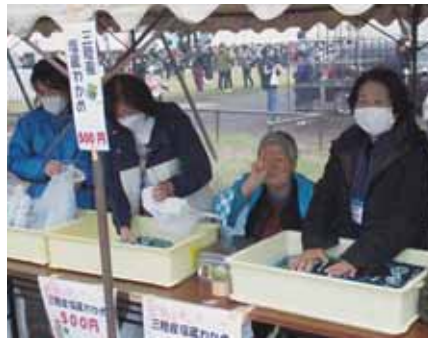
開会 6月1日(木)

一般質問6月7・8日(水・木) / 議案審議6月12日(月)の予定



○4月8日(土)
曇り空の中、関谷実行委員会会長あいさつ、箭内村長あいさつ、鈴木議長あいさつのあと9時30分スタートで数多くの議員も参加し桜の花びらが舞う中、桜ウォークが開催されました。

いずみぎき桜ウォーク
開催



スクラム応援隊 行屋地内



スクラム応援隊 下宿地内



泉崎の孫を見守り隊 二小東側

村民の目で
子どもたちの安全を

編集・発行責任者	鈴木 清美
編集長	鈴木 清美
編集委員会	
委員長	木野内 悟
副委員長	白石 正雄
委員	鈴木 盛利
委員	鈴木 義男
委員	岡部 英夫

コロナ禍を脱却し始め、久し振りとなる小中学校の入学式に、議会議員が招待され出席しました。真新しいランドセルに制服姿、希望に満ち溢れた顔を見ると、我々もすっかり仕事をしなければと思われました。4年振りとなる桜ウォークにも参加をし、各議員が一緒に歩いたり、販売や魚焼きなどのお手伝いをしました。参加人数は652名と大イベントとなり、泉崎村出身の村民こだまちゃんの歌も披露して頂き、大成功となりました。そんな中、泉崎ミニバスケットボールクラブスポーツ少年団の子どものゴミを拾いながら歩いてくれました。感慨深い光景となり、子ども達、指導者に敬意を表したいと思います。

編集後記